

4月13日(日)は県議会議員選挙の投票日です 4月27日(日)は市議会議員選挙の投票日です

両選挙とも、午後9時からカルチャーセンター
メインアリーナで即日開票します

4月13日(日)は県議会議員選挙、4月27日(日)は市議会議員選挙の投票日です。どちらも私たちの身近な選挙です。私たちの1票1票が、これからの新潟県や白根市をつくることとなります。よく見て、よく聞いて、よく考えて、大切な1票を棄権することなく投票しましょう。



県議会議員選挙

- ▶白根市で投票できる人 昭和58年4月14日までに生まれ、平成15年1月3日以前から引き続き、白根市の住民基本台帳に登録されている人。
- ▶ほかの市町村から転入した人 平成15年1月4日以降に県内から転入した人は、前の住所地(選挙人名簿に登録されていること)で行われる県議選に投票することになります。この場合、引き続き県内に居住しているという証明書が必要です。証明書は市民生活課で発行しています。

市議会議員選挙

- ▶投票できる人 昭和58年4月28日までに生まれ、平成15年1月19日以前から引き続き、白根市の住民基本台帳に登録されている人。
- ▶従って、1月20日以降に転入した人や、他市町村に転出した人は投票できません。

市議会議員選挙立候補者手続き説明会

市議会議員選挙の立候補予定者のための「立候補者手続き説明会」を次の日程で開きます。説明会では、立候補者手続きや選挙運動について説明があります。立候補を予定している人は、必ずおいでください。

■とき 3月26日(水) 午後1時30分～

■ところ 市役所4階大会議室

公職選挙法では選挙運動に関し、どんな人でも、いかなる名目であろうとも、法律で認められたもの以外の飲食物を提供することは禁じられています。

これは、市民の皆さんが陣中見舞い等の名目で、酒やビールなどを候補者に提供することも含まれますので、ご注意ください。

不在者投票

- 当日、都合が悪い人は不在者投票ができます。期間は、次のとおりです。
- ▶県議会議員選挙 4月4日(金)～4月12日(土)までの7日間
 - ▶市議会議員選挙 4月20日(日)～4月26日(土)までの7日間
- いずれも午前8時30分～午後8時まで。土曜日、日曜日も投票できます。投票所は市役所4階・市選挙管理委員会事務局です。印鑑は不要です。入場券を持参ください。

郵便投票

- 重度の身体障害者で次に該当する人は、郵便で投票できます。
- ▶身体障害者手帳を持ち、
 - ①両下肢か体幹の障害が1級か2級の人
 - ②心臓病、腎臓病、呼吸器、ぼうこう、直腸・小腸の障害が1級か3級の人
 - ▶戦傷病者手帳を持ち、
 - ①両下肢か体幹の障害が特別項症から第2項症の人
 - ②心臓病、腎臓病、呼吸器、ぼうこう、直腸・小腸の障害が特別項症から第3項症の人
- 以上の人は、投票日の4日前(県議選は4月9日(水)、市議選は4月23日(水))までに「郵便投票証明書」を添えて、投票用紙を請求してください。郵便投票証明書(有効期間7年、ただし平成10年5月以前に交付された証明書は、交付の日から4年間)は、市選挙管理委員会事務局で発行しています。今まで郵便投票に必要な証明書の交付を受けていない人は、早めに市選挙管理委員会事務局に申請してください。すでに交付を受けている人でも、有効期間が過ぎているときは早めに再申請してください。証明書の交付を受けようとするときは、身体障害者手帳か戦傷病者手帳をお持ちください。代理人でもかまいません。

問い合わせ 市選挙管理委員会事務局 ☎450

TOPICS

まちの話題



今年で二十六回目を数える小林地区卓球大会が、二月十六日、カルチャーセンターで行われました。

開会式では、同地区公民館の山本幸造館長が「卓球を通じて今日一日、お互いの交流を深めてください」とあいさつ。大会は自治会対抗で行われ、三十六チーム二百人が一般・小学生・ラージボールの部に分かれて対戦しました。

どの試合もジュニアスやフルセットにもつれるなど大接戦。子どもからお年寄りまでが、一つ一つのプレーに大きな歓声を上げていました。

ラリーと応援で交流深める 第26回小林地区卓球大会

少しの知識でラクラク介護

介護者支援教室
らくらく会



一月二十四日、在宅介護支援センターによる「らくらく会」を、保健センターで開催。この会は、普段介護に携わる人が、講話や実習、介護者同士の会話を通し「心も体も楽に」介護することを目的としています。

介護実習の時間には、参加した二十四人が排せつ介助と着替えのポイントについて学びました。その後、試行錯誤しながら参加者同士で実践。また、オムツをして介護される側の疑似体験もしました。参加者は「いくら高齢でも、オムツの付け替えをされるのは嫌なもの。実際にされてみて分かりました。心配りが大切なんです」と実感していました。

みんなの努力、光り輝く道と成る 新飯田冬まつり



二月八日、ふれあいパーク有願の里と新飯田小学校体育館の二会場で、新飯田冬まつりが行われました。

「食の陣」「遊の陣」「音の陣」「光の陣」で構成されるこの祭り。どの陣でも、子どもから大人まで、皆さんを楽しませていました。

メインは夜、ふれあいパーク全体に浮かび上がるキャンドルロード「光の陣」。子どもたちが朝から一生懸命に作った雪灯ろうが並びます。火がともると、通り掛かる人も、その幻想的な美しさに引き寄せられ、足を止めて眺めていました。

地域でつくり上げた恒例行事 「さいの神」 茨曾根地区公民館



二月一日、茨曾根地区公民館主催の「さいの神」と、豊作を祈願する「もぐらもち送り」、「柿々なれ」が行われました。

同地区に古くから伝わる「もぐらもち送り」と「柿々なれ」は、半世紀以上途絶えていましたが、十年前に同地区公民館が企画し、再現。また「さいの神」は、その再現に併せて同地区に新しく設けられた行事です。復活したこれらの行事は地域の協力もあって、以来、毎年行われています。

恒例となった行事に地域から約二百人が集まり、さいの神を囲んで無病息災を祈っていました。